

平成17年度 事務事業評価表						
[様式1]						
記入年月日	平成17年4月28日		記入者		内線	649
部名	管理部	課名	学校保健課(清新学校給食センター)		課長名	鈴木 敏弘
事務事業名	配送委託事業					
予算上の事務事業名	配送委託費					
1 総合計画における位置づけ	施策コード		14121			
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第4章 人間性豊かな子どもを育成します					
基本施策名	第1節 ゆとりある学校教育の創造				事業開始年度	
施策名	第2施策 小・中学校教育の充実				昭和63年以前	▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	学校給食施設、設備整備方針、文部省「学校給食衛生管理の基準」(平成9年4月1日)					
3 個別計画の概要	概要					
計画名						
計画年次	年度～	年度				
4 事業形態の区分	維持・管理・補修 ▼					
5 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)		
清新学校給食センターから受入校及び応援校への給食の配送				受入校5校と応援校の児童・教職員		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
受入校5校及び応援校の給食の配送(1校当たり180回配送、児童・教職員約4,430人) センター給食調理業務稼働184回 一般給食 @22,365円×184回×2台=8,230,320円 テールゲート車 @34,965円×184回×1台=6,433,560円 米飯給食 @22,365円×58回×1台=1,297,170円 + + =15,961,050円						
6 関連・類似事業や他市の状況	他自治体も同様な目的で実施している。(大和市・厚木市・海老名市等)					
7 事業費の推移	[単位:千円]					
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業費	16,345	14,045	15,962	13,733	13,733	
一般財源	16,345	14,045	15,962	13,733	13,733	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	168	162	162	162	162	
事業コスト合計(a)	16,513	14,207	16,124	13,895	13,895	
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)						
主たる事業名	配送委託費		対象名称(単位)	受入校と応援校の児童・教職員数(人)		
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)	
事業コスト(主たる事業)	16,513	14,207	16,124	13,895	13,895	
対象数	3,900	3,390	4,430	3,500	3,800	
単位あたり経費(円)	4,234	4,191	3,640	3,970	3,657	
前年度比		0.99	0.87	1.09	0.92	
9 活動指標・・・実施した内容(活動)の数値化						

指標名 (単位)	配送回数	指標式と指標の説明	延べ配送回数		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	1,080.0	900.0	1,079.0		
目標	1,080.0	900.0	1,079.0	900.0	900.0
目標達成度	1.00	1.00	1.00		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)		指標式と指標の説明	給食配送回数 / 給食配送予定回数*100		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度	100.0	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	{ } : 良好な状態を維持する事業				
	{ } : 概ね良好な状況である事業				
	{ } : 見直しを行う必要がある事業				
	{ } : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		安全な給食と正確に配送するために、現状を維持することが必要である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 センターからの給食配送は安全・確実に受入校等に届けられなければならない、限られた時間の中で迅速な対応に専門家であるプロのドライバーの効率的な配送が求められる。			14 課題として認識されたこと 安全で美味しい給食を決められた時間内に食べられること。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			